

## ユニバーサルスポーツで多世代が交流 高齢化率 45%の地域をコミュニケーションで活性化

【埼玉県川越市】

### 第3回3コイン3デイズ・ユニバーサルスポーツ商店街

事業実施主体：川越市角栄商店街振興組合



川越市角栄商店街振興組合のみなさん

角栄商店街がある川越市西部の霞ヶ関北地域は、高齢化率が高く、最寄りの東武東上線・霞ヶ関駅からは歩いて10分ほどかかるため、常連客のほとんどが地域の高齢者であり、平日の人通りも少ない。商店街を活性化させるためには、高齢層とファミリー層が親しめ

るような場所にして、新規顧客を開拓していく必要がある。これを受けて川越市角栄商店街振興組合では、子どもから高齢者まで多世代が楽しめる「ユニバーサルスポーツ商店街」を実施した。

この取り組みによって、普段は人通りの少ない商店街に、老若男女を問わず多くの顧客が集まった。また、地域と商店街の若手が連携した企画の持続化に向けて、今後の展望を考えるきっかけにもつながった。



東武東上線・霞ヶ関駅から歩いて10分ほどの場所にある角栄商店街

## 背景・課題

### 顧客も店主も高齢化。人通りもまばらな商店街

角栄商店街がある霞ヶ関北地域は、少子高齢化が進み高齢化率45%を超える街である。常連客のほとんどが地元の高齢者で、平常時の人通りはとても少ない。最寄りの霞ヶ関駅から徒歩で10分かかるとも、新規の顧客を呼び込みづらい原因となっている。また、店主も高齢化し、空き店舗が増えてきているのが現状だ。

「霞ヶ関北地域は高齢化が著しいので、高齢者とファミリー層が親しめるような商店街であるべきだと考えています」と話すのは、理事長の榎並和良さんだ。商店街ではこれまで、お中元セールや歳末セールのほか、「ハロウィンパレード」や「子ども商店街」な

ど、さまざまなイベントに力を入れて営業してきた。榎並さんは「他の場所ではなかなか体験できないもので、多世代が参加できるイベントを開催したいと考え、ユニバーサルスポーツに着目しました」と話す。「川越市にはユニバーサルスポーツのひとつであるモルック（フィンランド発祥のスポーツ。木の棒を投げて数字が書かれた木のピンを倒し、目標点数を目指す）の普及活動を行う団体があるので、多世代が交流できるユニバーサルスポーツをイベントの目玉として取り上げることにしました」

そこで、榎並さんをはじめとする川越市角栄商店街振興組合は、角栄商店街オリジナルセールとして2021年から開催してきた「3コイン3デイズ」と組み合わせ、参加型・交流型のイベントを企画した。



## 取組内容

### 店主と来店者、参加者同士のコミュニケーション

「3コイン3デイズ」は、商店街の各店舗で3枚の硬貨を組み合わせる購入できるお買い得商品を3日間限定で販売するというもの。「商店街全体でお客様をお迎えし、お店や店主を知ってもらう」ことを目的としており、店主と来店者が買い物を通じてコミュニケーションを取るほか、LINEの「オープンチャット」を活用したSNSでのコミュニケーションも行っている。3回目となる今回は、2023年1月26日～28日の3日間開催し、和菓子店のキャラメルチョコ饅頭や、そば店のカレー南蛮などが飛ぶように売れた。また、市内

で活躍する7台のキッチンカーも出店し、大いに賑わった。

「3コイン3デイズ」の3日目となる1月28日には「ユニバーサルスポーツ商店街」を開催。商店街の通りに人工芝を敷き、モルック、ポッチャ、ピンポンバレー、コロコロサッカーの体験会を実施した。ユニバーサルスポーツは年齢や国籍、障がいの有無に関わらず、皆が一緒に楽しめるのが特徴で、子どもも高齢者も参加できるイベントに多くの家族連れが集まった。またスポーツを通じて参加者同士のコミュニケーションも生まれた。

道路に芝を敷いてスポーツを行うのは全国初の試みだったため、警察や消防と連携し、事前に綿密に計画を立てた。当日の運営やチラシの作成・配布にあたっては、地元のモルックチームが協力してくれた。



左：「3コイン・3デイズ」と「ユニバーサルスポーツ商店街」のポスター 右：「ユニバーサルスポーツ商店街」のポスター

## 将来の構想

### 幅広い世代が楽しくつながれる商店街へ

イベントには、当初の見込み通り2000人以上が来街。地元住民からの反応も好評で、「またやってほしい」という声が多く上がった。次回は、毎年8月4週目に角栄商店街で実施する夏祭りの中に、今回のようなイベント要素を取り入れていく予定である。また、商店街オリジナルの「3コイン3デイズ」も継続し、名物セールとして盛り上げていきたい。

今事業を終えて、榎並さんは「若手の企画で勢いづいたこの流れを、次につなげていきたい。地域の大人と子どもたち、そして高齢者が楽しくつながっていく商店街を目指して、

今回のような取り組みを来年度も継続します」と話す。

商店街の店主も高齢化が進む中、商店街単独でこのようなイベントを実施することは難しくなりつつある。今回、地元のモルックチームが協力してくれたように、今後は若手スポーツ団体や商工会議所青年部の若手が協力してくれることを目指し、商店街と「何かをやり遂げたい若手・団体」が手を組んで地域の活性化につなげていけるよう、取り組んでいきたい。

高齢化が著しい地域において、子どもたちと大人、高齢者が楽しく集える商店街を作っていくとともに、若者が活躍できる場を作っていけたらと榎並さんは考えている。



「3コイン・3デイズ」の様子



左：ピンポンパレーを楽しむ参加者 右：モルックをプレイしている様子

## まとめコメント

- 角栄商店街のある霞ヶ関北地域は、人口の半数近くが高齢者で、顧客も店主も高齢化しつつある。このような街でファミリー層や若者を新規顧客として呼び込むため、多世代が集える楽しいイベントを企画。
- 商店街オリジナルセール「3コイン3デイズ」と、子どもから高齢者までプレーすることができる「ユニバーサルスポーツ」の体験会を実施。地域からたくさんの方が訪

れて販わった。

- 当日は地元の若手スポーツ団体のモルックチームが協力。店主も高齢化している商店街単独でのイベント開催は難しいが、地域の若手の協力を得ることで開催が可能になった。
- イベントには 2000 人以上が来街。地元住民からは「またやってほしい」という声が多く上がり、次回は 8 月の夏祭りでイベントを実施する予定である。

---

## データ

事業者名	川越市角栄商店街振興組合
所在地	埼玉県川越市
商店街の種類	地域型商店街
組合員数	45 名
主な業種構成	飲食店、小売店、衣料品店など
電話	049-299-6149
URL	<a href="https://kakuei.info">https://kakuei.info</a>

埼玉県川越市	人口：352,824 人 世帯数：165,754 世帯 出典：川越市ホームページ 人口統計（令和 5 年 3 月）
--------	--

---

# 第3回3コイン3デイズ・ユニバーサルスポーツ 商店街

事業実施主体：川越市角栄商店街振興組合  
事業実施箇所：埼玉県川越市  
商店街店舗数：45店舗

- 角栄商店街のある霞ヶ関北地域は、人口の半数近くが高齢者で、顧客も店主も高齢化しつつある。このような街でファミリー層や若者を新規顧客として呼び込むため、多世代が集える楽しいイベントを企画。
- 商店街オリジナルセール「3コイン3デイズ」と、子どもから高齢者までプレーすることができる「ユニバーサルスポーツ」の体験会を実施。

## 背景・課題

- ✓ 商店街地域は、高齢化率が高く、交通機関も不便。また、常連客のほとんどが地域の高齢者であり、平日の人通りも少ない。
- ✓ 商店街を活性化させるためには、高齢層とファミリー層が親しめるような場所にして、新規顧客を開拓していく必要がある。

## 取組内容

- ✓ 「3コイン3デイズ」は、商店街の各店舗で3枚の硬貨を組み合わせ合わせて購入できるお買い得商品を3日間限定で販売するというもの。お店等を知ってもらうため、LINEの「オープンチャット」も活用。
- ✓ 「ユニバーサルスポーツ商店街」では、商店街の通りに人工芝を敷き、モルック、ポッチャ、ピンポンバレー、コロコロサッカーの体験会を実施。

## 事業によって得られた効果等

- ✓ 当日は地元の若手スポーツ団体や商工会議所青年部の若手が協力。高齢化する商店街単独でのイベント開催で、地域の若手の協力を得ることができ、関係の構築に繋がった。
- ✓ イベントには2000人以上が来街。地元住民からは「またやってほしい」という声が多く上がり、次回は8月の夏祭りでイベントを実施する予定であり、継続的なイベントの開催が見込まれる。

3コイン3デイズ当日イベントのようす



イベント告知広告

